

ランチタイムス

発行日 令和8年1月

府中市立学校給食センター

第184号

年が明けて、新しい一年が始まりました。今年も引き続き「安全・安心でおいしい給食」の提供に努めます。本年もよろしくお願ひいたします。

さて、冬休み中に生活リズムが乱れてしまった人はいませんか。寒くて起きるのがつらい時期ですが、早寝・早起きをし、朝ご飯をしっかり食べて、元気に登校しましょう。



1月の給食目標

学校給食について知ろう



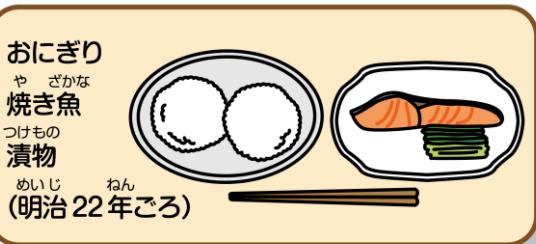
1/24～1/30は
「全国学校給食週間」です

日本の学校給食のあゆみ

学校給食の始まり



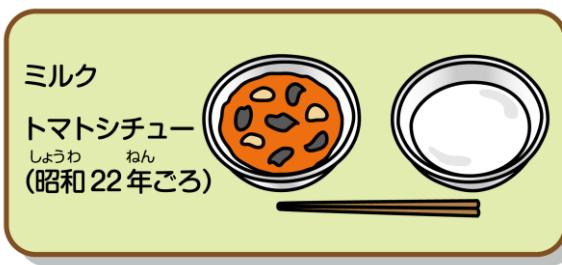
明治22年、山形県の私立忠愛小学校で、お腹をすかせた子どもたちへ食事を提供したのが始まりとされています。その後、子どもたちの栄養状態を改善するための方法として、学校給食が国から奨励されるなど、各地へ広まりましたが、戦争による食料不足で中断されました。



支援物資による学校給食の再開



戦後、子どもたちの栄養状態の悪化を心配する声が高まり、昭和21年12月24日にLARA(アジア救援公認団体)から給食用物資の寄贈を受けて、翌1月に学校給食が再開されました。当初は12月24日を「学校給食感謝の日」としていましたが、その後、冬休みと重ならない1月24日からの1週間を「全国学校給食週間」とすることになりました。

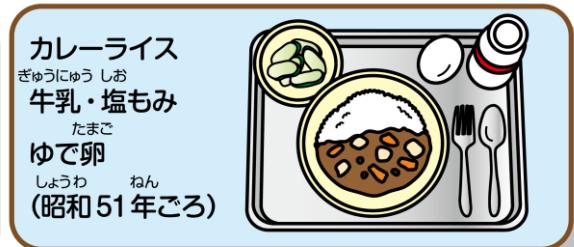




バラエティー豊かな献立内容に



昭和29年に「学校給食法」が成立したこと、実施体制が法的に整い、学校給食は教育活動として位置付けられるようになりました。主食はパンが中心でしたが、昭和51年に米飯（ご飯）が正式に導入されると、カレーライスや炊き込みご飯などが登場し、献立内容が充実していきました。



このように、学校給食の内容は時代とともに変化していますが、いつの時代も「子どもたちが見えることなく、おいしく食べて、健やかに成長できるように」といった願いが込められています。現代では、大人になっても自分自身で考えて健康な食生活を続けることができるよう、学校給食は「教材」としての役割も担っています。

今年はうま年！



リクエスト給食アンケートを実施しました！

今年度、卒業する6年生を対象に「もう一度食べたい給食」のアンケートを実施しました。投票が多かった献立を1~3月の給食で提供します。お楽しみに！



アンケート結果	
1位	ジャージャーめん
2位	ラーメン
3位	カレーライス
4位	とり肉のからあげ
5位	キムチスープ（もち入り）